

e 研修

【 PDCA運用チェック 】

【 Simple e-Learning Management System Plus 】

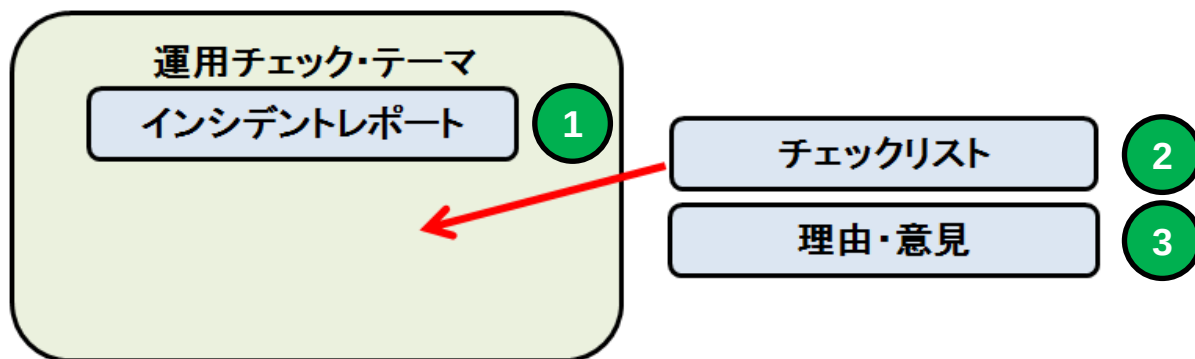
操作説明書 【管理者機能】

(運用チェック・テーマ設定編)



2015年4月 Ver.3.7
アーチ株式会社

機能	e 研修管理機能 運用チェック・テーマ設定
説明	■ 運用チェックのテーマを設定します。 ・テーマ名、使用機能の選択、運用期間、チェックリストの項目数、選択した機能の資材準備状況を管理します。



1

インシデントレポートは事象事例テキストです。画像（GIF,JPG,PNG形式）、HTML、形式の教材を利用できます。

2

チェックリストはチェック項目を○【出来ている】×【出来ていない】△【該当しません】より選択します。
最大チェック項目を100項目作成することができます。

3

理由・意見はチェックリストで ×【出来ていない】を選択した場合の理由と、その他意見を運用チェック対象者よりレポート形式で提出してもらいます。

運用チェック・テーマ設定では 定義したテーマに3つの機能（インシデントレポート、チェックリスト、理由・意見）を組み合わせることで運用チェック・テーマを完成させます。



運用チェック・テーマ設定で「インシデントレポート」機能のみを選択した例

1. インシデントレポートを受講する
2. 運用チェック終了

【想定される利用状況】

事故事例のみ周知したい場合など。



運用チェック・テーマ設定で「チェックリスト」機能のみを選択した例

1. チェックリストを実施する
2. 運用チェック終了

【想定される利用状況】

事故事例は省略して、チェックリストのみ実施する場合など。



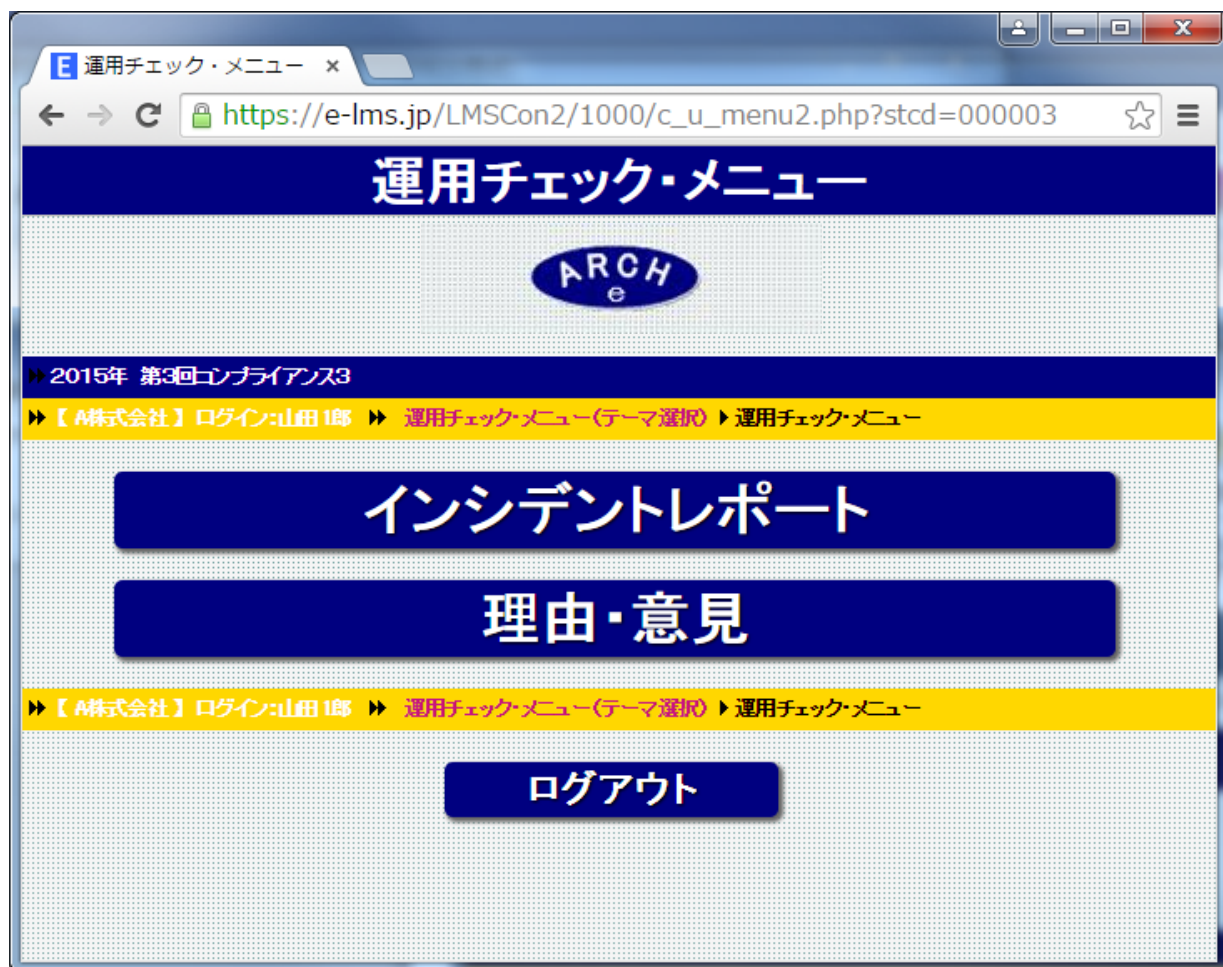
運用チェック・テーマ設定で「インシデントレポート」と「チェックリスト」、「理由・意見」機能を選択した例

1. インシデントレポートを受講する
2. チェックリストを実施する
3. 理由・意見を提出する
(理由・意見はチェックリスト画面より記述できます)
4. 運用チェック終了

【想定される利用状況】

インシデントレポート受講後チェックリストを実施する。

- ①チェックリストで ×【出来ていない】を選択した場合の理由を提出。
- ②その他の意見を提出。



運用チェック・テーマ設定で「インシデントレポート」と「理由・意見」機能を選択した例

1. インシデントレポートを受講する
3. 理由・意見（感想）を提出する
（チェックリストを選択しなかった場合「理由・意見」画面移動用ボタンが表示されます）

4. 運用チェック終了

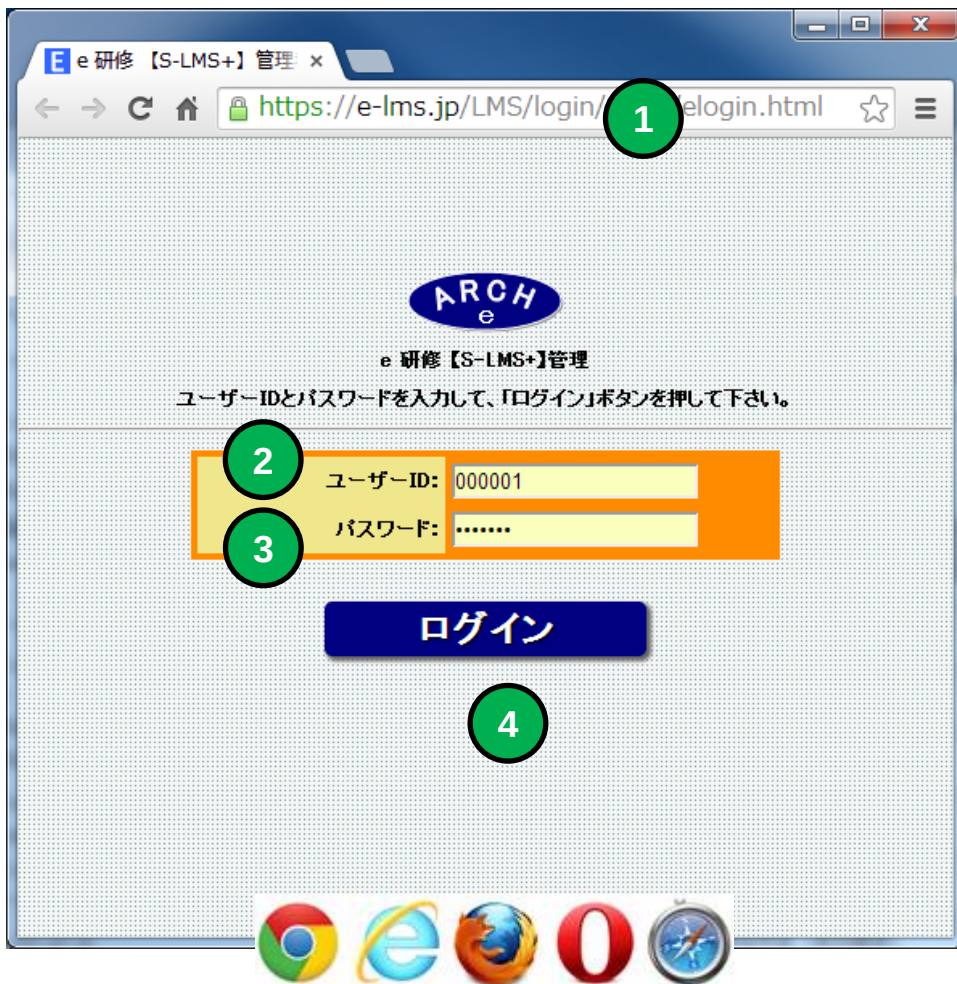
【想定される利用状況】

インシデントレポート受講後チェックリストを実施する。

- ①チェックリストで ×【出来ていない】を選択した場合の理由を提出。
- ②その他の意見を提出。

e 研修管理機能 LOGIN画面

機能	e 研修管理機能 LOGIN画面（PC環境用）
説明	■ e研修学習管理システムにLOGINします。 ・ブラウザはInternet Explorer7～11、Google Chrome、Firefox、Opera、Safari（Win版）に対応しています。



1 当社から通知された契約済URLを指定します。

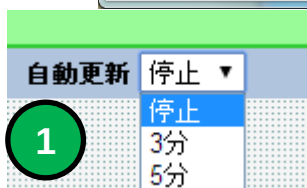
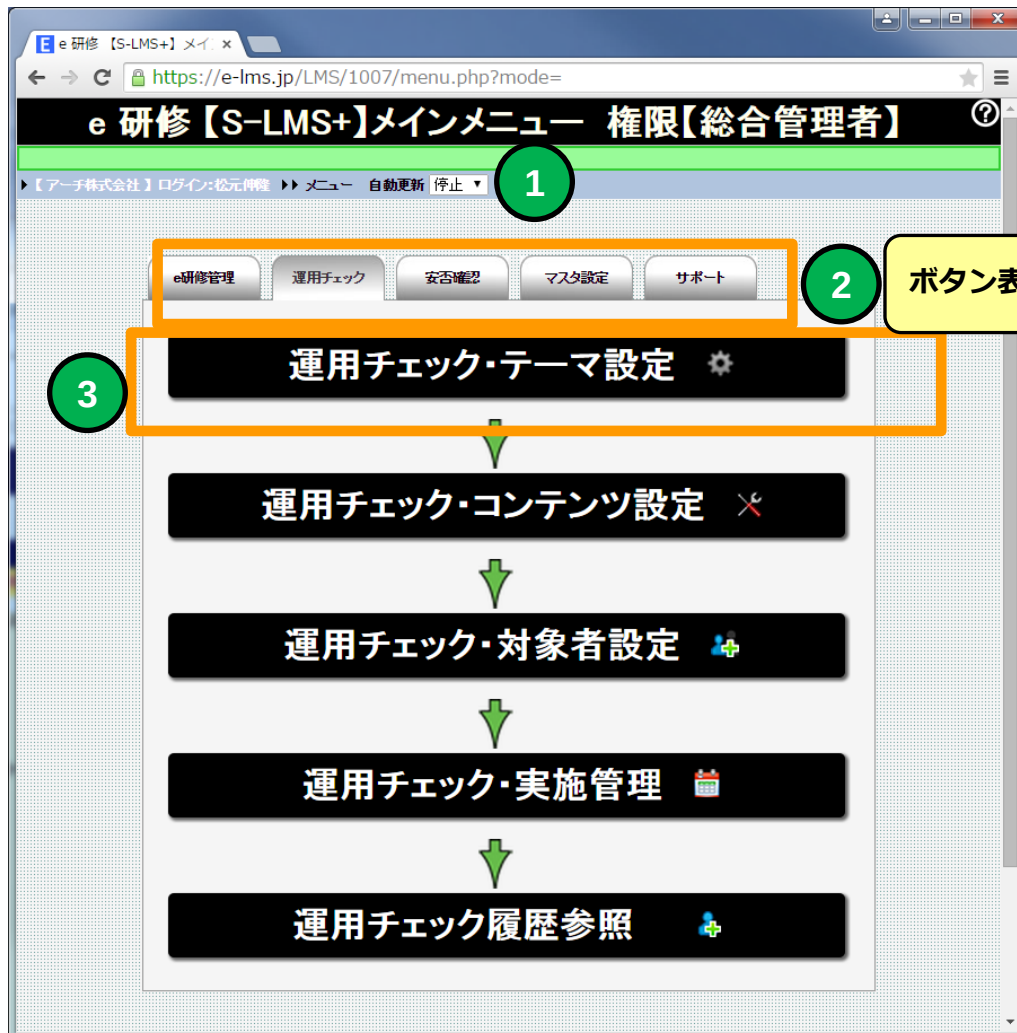
2 当社から通知された管理者用「ユーザーID」を指定します。

3 当社から通知された管理者用「パスワード」を指定します。

4 「ログイン」ボタンをクリックすると「e研修メニュー」画面に移動します。

e 研修メインメニュー

機能	e 研修メインメニュー（e 研修設定タブ）
説明	■運用チェック・テーマ設定 ・テーマを定義（テーマ名、実施期間、使用機能の選択等）します。 ■運用チェック・コンテンツ設定 ・テーマに資材（インシデントレポート、チェックリスト、理由・意見）を設定します。 ■運用チェック・対象者設定 ・テーマに「社員マスタ」に登録した社員より対象者を割り当てます。 ■運用チェック・実施管理 ・PDCA運用チェックの実施状況を管理します。 ■運用チェック履歴参照 ・運用チェックの実施履歴を参照できます。



指定した時間に画面を更新してセッションのタイムアウトを防ぎます。

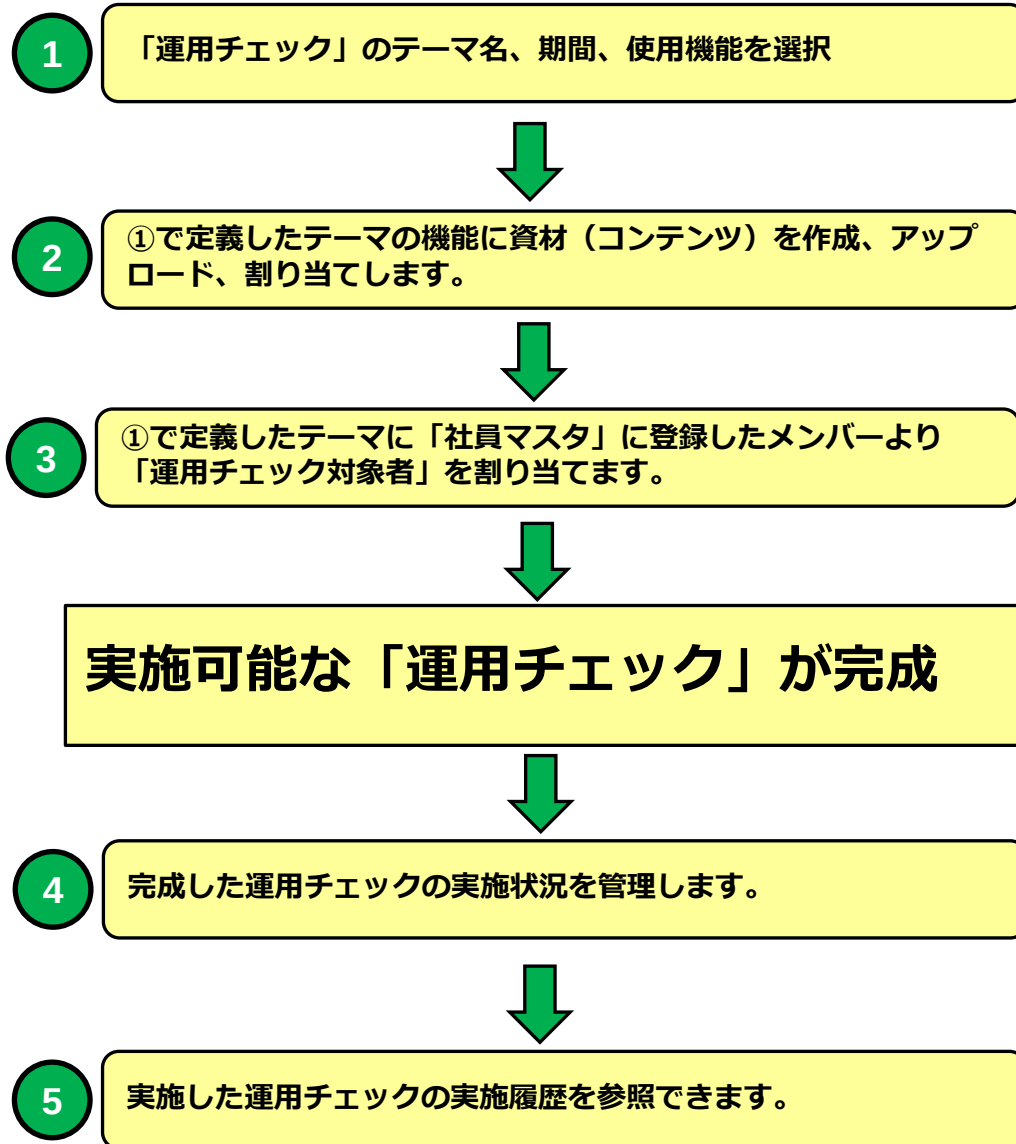
運用チェック・テーマ設定（一覧）画面に移動します。

e 研修メインメニュー（P D C A運用チェック設定・実施管理の流れ）

The screenshot displays the main menu of the e-LMS system for a user with '総合管理者' (General Manager) privileges. The page title is 'e 研修【S-LMS+】メインメニュー 権限【総合管理者】'. A breadcrumb trail shows the user is in the 'メニュー' (Menu) section. A navigation bar contains buttons for 'e研修管理', '運用チェック', '安否確認', 'マスタ設定', and 'サポート'. The '運用チェック' (Operation Check) section is highlighted, showing a vertical flow of five steps:

- 1 運用チェック・テーマ設定 (Operation Check - Theme Setting) with a gear icon.
- 2 運用チェック・コンテンツ設定 (Operation Check - Content Setting) with a wrench icon.
- 3 運用チェック・対象者設定 (Operation Check - Target Setting) with a group of people icon.
- 4 運用チェック・実施管理 (Operation Check - Implementation Management) with a calendar icon.
- 5 運用チェック履歴参照 (Operation Check History Reference) with a group of people icon.

Green arrows indicate the sequential flow from step 1 to step 5. The footer includes the text 'e 研修【S-LMS+】【Simple e-Learning Management System Plus Ver 3.5】' and a 'ログアウト' (Logout) button.



運用チェック・テーマ設定（テーマ一覧）

機能

運用チェック・テーマ設定（一覧）

説明

- 運用チェック・テーマを一覧表示します
 - ・検索条件で絞り込み表示することができます。
- 運用チェックテーマを追加、削除します。
 - ・テーマに資料（インシデントレポート、チェックリスト）を設定します。

運用チェック・テーマ設定（テーマ一覧）

検索 条件 - 実施年度 - テーマカテゴリ - 運用状況 - ソート 昇順 テーマコード 自動更新 停止

運用テーマを編集できます	運用テーマを削除します	運用チェックコンテンツを編集します	運用チェックの対象者を登録します	使用	未使用		実施済/対象者数	テーマカテゴリ	テーマコード	テーマ名	実施年	実施月	実施回数	運用開始日	運用終了日	運用状況	準備状況	対象者登録状況	インシデントレポート	チェックリスト	理由・意見	登録日	更新日
☐	☐	☐	☐	☒	☐		0/5	コンプライアンス	000001	コンプライアンス1	2015	2	1	2015/2/12	2015/3/12	実施中	準備完了	登録完了	☒	☒	☒	2015-02-12	2015-02-28
☐	☐	☐	☐	☒	☐		0/0	コンプライアンス	000002	コンプライアンス2	2015	2	1	2015/2/23	2015/2/28	準備中	準備中	準備中	☒	☒	☒	2015-02-23	2015-02-23
☐	☐	☐	☐	☒	☐		0/0	コンプライアンス	000003	コンプライアンス3	2015	2	1	2015/2/23	2015/2/23	準備中	準備中	準備中	☒	☒	☒	2015-02-23	

← 条件 選択 削除 テーマ一括削除

[3]件 Page [1 / 1] 表示 10 行 画面表示 小 SIZE

運用テーマを編集できます 運用テーマを削除します チェックリストを編集します 運用チェックの対象者を登録します 使用 未使用

運用テーマ新規設定 メニューに戻る

運用チェック・テーマ設定（テーマ一覧）画面

運用チェック・テーマ一覧表示より定義する「テーマ」の定義（利用機能の選択）、テーマの追加、テーマの削除ができます。

運用チェック・テーマ設定（テーマ一覧）

運用チェック・テーマ設定（テーマ一覧）

【A株式会社】 ログイン:管理者A >> メニュー >> 運用チェック・テーマ設定(テーマ一覧)

運用テーマ新規設定

1

戻る

テーマコード・テーマ名 検索 全件 - 実施年度 - - テーマカテゴリ -

【運用テーマを編集できます】 【運用テーマを削除します】 【運用チェック・コンテンツを編集します】 【運用チェックの対象者を登録します】 使用 未使用

					実施済/対象者数	テーマカテゴリ	テーマコード	テーマ名	実施年	実施月	実施回数	運用開始日	運用終了日
☒	1	⚙️	✖️	✂️	0/5	コンプライアンス	000001	コンプライアンス1	2015	2	1	2015/2/12	2015/3/12
☐	2	⚙️	✖️	✂️	0/0	コンプライアンス	000002	コンプライアンス2	2015	2	1	2015/2/23	2015/2/28
☐	3	⚙️	✖️	✂️	0/0	コンプライアンス	000003	コンプライアンス3	2015	2	1	2015/2/23	2015/2/23

2

全件 選択 解除 テーマ一括削除

3

1

「研修コース新規設計」ボタンをクリックすると研修コース設計画面に移動して、を新規追加できます。

2

		B		D	
☒	1	⚙️	✖️	✂️	👤
☐	2	⚙️	✖️	✂️	👤
A	3	⚙️	C	✂️	E

3

A.選択した行が操作の対象となります。(テーマの削除)

B.アイコンをクリックすると選択した行のテーマの設定内容の編集画面に移動します。

C.アイコンをクリックすると選択した行のテーマ情報を全て削除します。

D.アイコンをクリックすると選択した行のテーマの資材を設定編集画面に移動します。

E.アイコンをクリックすると選択した行のテーマにチェック対象者を割り当てることができます。

運用チェック・テーマ設定（テーマ一覧）

運用チェック・テーマ設定（テーマ一覧）

【A株式会社】 ログイン:管理者A ▶ ▶ メニュー ▶ 運用チェック・テーマ設定（テーマ一覧）

運用テーマ新規設定

メニューに戻る

テーマコード・テーマ名 検索 全件 - 実施年度 - テーマカテゴリ -

【運用テーマを編集できます】 【運用テーマを削除します】 【運用チェックコンテンツを編集します】 【運用チェックの対象者を登録します】 使用 未使用

					実施済/対象者数	テーマカテゴリ	テーマコード	テーマ名	実施年	実施月	実施回数	運用開始日	運用終了日
☒	1	⚙️	✖️	✖️	0/5	コンプライアンス	000001	コンプライアンス1	2015	2	1	2015/2/12	2015/3/12
☐	2	⚙️	✖️	✖️	0/0	コンプライアンス	000002	コンプライアンス2	2015	2	1	2015/2/23	2015/2/28
☐	3	⚙️	✖️	✖️	0/0	コンプライアンス	000003	コンプライアンス3	2015	2	1	2015/2/23	2015/2/23

1

2

3

4

【A株式会社】 ログイン:管理者A ▶ ▶ メニュー ▶ 運用チェック・テーマ設定（テーマ一覧）

1

					修了/受講者
☒	1	⚙️	✖️	✖️	0/4
☒	2	⚙️	✖️	✖️	0/0
☒	3	⚙️	✖️	✖️	0/0

A

B

A

B

「選択」ボタンをクリックすると一覧表示されている行を全て選択状態にすることができます。

「解除」ボタンをクリックすると選択されている行の選択状態を全て解除することができます。

2

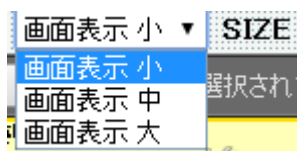
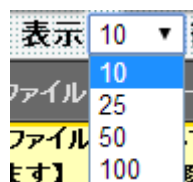
選択した「テーマ」情報を資料・テーマの実施履歴も含めて削除します。

3

一覧表示の表示行を選択します。

4

一覧表示の画面表示サイズを選択します。



運用チェック・テーマ設定（テーマ一覧）

テーマの一覧表示を検索条件で絞り込み表示することができます。

1
2
3
4
5
6

- 実施年度 - ▾
- テーマカテゴリ - ▾
- 運用状況 - ▾
ソート 昇順 ▾
テーマコード ▾
自動更新 停止 ▾

対象者を登録します】 ✔ 使用 ✖ 未使用

実施月	実施回数	運用開始日	運用終了日	運用状況	準備状況	対象者登録状況	インシデントレポート	チェックリスト	理由・意見
2	1	2015/2/12	2015/3/12	実施中	準備完了	登録完了	✔	✔	✔
2	1	2015/2/23	2015/2/28	準備中	準備中	準備中	✔	✖	✖
2	1	2015/2/23	2015/2/23	準備中	準備中	準備中	✔	✔	✖

1 「実施年度」を選択するとテーマを「実施年度」絞り込み一覧表示します。

2015 ▾
 2013 ▲
 2014
 2015
 2016

2 「テーマカテゴリ」を選択すると研修コースを「テーマカテゴリ」で絞り込み一覧表示します。

- テーマカテゴリ - ▾
 - テーマカテゴリ -
 コンプライアンス
 営業マナー
 セクハラ
 セキュリティ

3 「運用状況」を選択すると研修コースを「運用状況」で絞り込み一覧表示します。

- 運用状況 - ▾
 - 運用状況 -
 準備中
 実施中
 停止中
 実施終了

4 一覧表示を⑤で選択した項目で昇順か降順でソートします。

ソート 昇順 ▾
 昇順
 降順

5 ④のソートで使用する項目を選択します。

テーマコード ▾
 テーマコード
 テーマ名
 実施年度
 実施回数
 運用開始日
 運用終了日
 運用状況
 登録日
 更新日

6 指定した時間で画面を更新してセッションのタイムアウトを防ぎます。

自動更新 停止 ▾
 停止
 3分
 5分

運用チェック・テーマ設定

機能

説明

運用チェック・テーマ設定

■運用チェック・テーマを定義

- ・テーマ名の指定
- ・テーマで使用する機能の選択
 - ①インシデントレポート
 - ②チェックリスト
 - ③理由・意見
- ・運用チェック・テーマの実施開始～終了期間の定義

■資材の準備状況の管理

- ・資材の準備状況とテーマの運用開始・終了を設定します。

運用チェック・テーマ設定

【B株式会社】 ログイン:管理者B >> メニュー >> 運用チェック・テーマ設定(テーマ一覧) >> 運用チェック・テーマ設定

運用チェック・テーマ設定(テーマ一覧)に戻る メニューに戻る

登録 新規 削除

*は入力必須項目です

テーマカテゴリ	その他
テーマコード	000001
テーマ名	コンプライアンス1
テーマ使用機能	【インシデントレポート(画像)】 【チェックリスト】 【理由・意見】
実施年度	2015 年 5 月 実施回数 1 回
運用期間設定	運用開始日 2015 年 5 月 1 日 ~ 運用終了日 2015 年 5 月 4 日
インシデントレポート	インシデントレポート種類 画像 ページサイズ A4横 PC画面表示サイズ 100%
チェックリスト	チェックリスト項目数 10問
理由・意見	チェックリスト項目で出ていない理由、その他意見がある場合は記入をお願いします。理由も意見も無い場合はそのまま「理由・意見を登録」ボタンを押してください。
準備状況	作成完了 インシデントレポート編集(画像・HTML) 作成完了 チェックリスト項目編集 登録完了 対象者登録
運用設定	対象者利用期限 無し
登録日	2015-05-01
更新日	2015-05-07

*は入力必須項目です

登録 新規 削除

運用チェック・テーマ設定(テーマ一覧)に戻る メニューに戻る

【B株式会社】 ログイン:管理者B >> メニュー >> 運用チェック・テーマ設定(テーマ一覧) >> 運用チェック・テーマ設定

運用チェック・テーマ設定画面

運用チェック・テーマ設定

	テーマカテゴリ	コンプライアンス	1
	テーマコード	000001	2
⚙️	テーマ名*	コンプライアンス1	3
📄	テーマ使用機能*	【チェックリスト】 【理由・意見】	4
📅	実施年度*	2015 ▼ 年 2 ▼ 月 実施回数 1 ▼ 回	
📅	運用期間設定*	運用開始日 2015 ▼ 年 2 ▼ 月 12 ▼ 日 ~ 運用終了日 2015 ▼ 年 3 ▼ 月 12 ▼ 日	5

1

「テーマカテゴリ」を選択してください。テーマカテゴリは「メニュー・マスタ設定タブ」
「運用チェック・テーマカテゴリ設定」で定義することができます。
指定しないと「その他」が割り当てられます。

テーマカテゴリ	コンプライアンス ▼
テーマコード	- テーマカテゴリ -
テーマ名*	コンプライアンス
テーマ使用機能*	営業マナー
実施年度*	セクハラ
	セキュリティ

2

「テーマ名」を指定してください。チェック対象者画面に表示されます。

3

テーマで使用する「テーマ使用機能」を一覧表示します。

4

研修コースの「教育年度」 年 月 実施回数を指定してください。

5

テーマ「運用開始年月日」～「運用終了年月日」を指定してください。

運用チェック・メニュー（テーマ選択）

ARCH
e

▶ 【A株式会社】 ログイン:アーチャー郎 ▶ 運用チェック・メニュー（テーマ選択）

1 2 ★ 実施可能テーマ一覧 ★

	テーマ名	年	月	回	実施開始日	実施終了日	運用状況	利用制限	状況	告知日	お知らせ
1	コンプライアンス1	2015	2	1	2015/2/12	2015/3/12	実施中	利用可	未実施		

3 実施可能テーマ【1】 Page【1 / 1】 表示 10 ▼ 行

▶ 【A株式会社】 ログイン:アーチャー郎 ▶ 運用チェック・メニュー（テーマ選択）

ログアウト

1 「運用チェック・テーマ設定」で指定したテーマ名が表示されます。

2 「運用チェック・テーマ設定」で指定した「実施年度」年 月 回数 が表示されます。

3 「運用チェック・テーマ設定」で指定した「実施開始年月日」～「実施終了年月日」が表示されます。

運用チェック・テーマ設定

運用チェック・テーマ設定でインシデントレポートを使用する場合テキストの形式、サイズなどを定義。

1 インシデントレポート 使用

2 インシデントレポート種類 画像 ページサイズ A4横 PC画面表示サイズ 100%

5 チェックリスト 使用

6 チェックリスト項目数 10問

3

4

1 インシデントレポートを使用するか選択してください。

2 インシデントレポートの種類を選択してください。
PCで利用できるインシデントレポートの種類

- ・画像
(PowerPointのスライドを画像(GIF,JPG,PNG 形式)で保存)
- ・HTML

3 インシデントレポートの書式を選択してください。

- ・A4横
- ・A4縦

4 画像教育テキストの初期表示サイズを選択してください。
(PC受講画面で有効)

5 チェックリストを使用するか選択してください。

6 チェックリストの項目数を選択してください。
最大100項目選択できます。

The screenshot shows a web browser window with the URL https://e-lms.jp/LMSCon/1000/c_u_education_text2.php?mode=search&page=2&stcd=. The page title is "インシデントレポート" (Incident Report). The breadcrumb trail is: 【A株式会社】 ログイン:アーチー郎 > 運用チェックメニュー > インシデントレポート. The page content is titled "事故事例" (Incident Examples) and is divided into two sections:

(1) 内部要因によるもの

2012年5月、駿河台日本大学病院の医師が、患者19人分の入院概要を紛失していたことがわかった。所在不明となっていたのは、患者19人の個人情報に記載された入院概要。3月24日、医師が通勤途中の電車内に鞆ごと置き忘れ、紛失したもので、5月7日に、発見者より病院に届けられた。

【対策】→社員教育の徹底→社員自身の自覚が大事になります。

(2) 外部要因によるもの

2012年6月、原子力安全基盤機構(JNES)のパソコンがマルウェアに感染し、組織外と通信していた。個人情報を含む一部データが流出している可能性が高いことがわかった。核物質防護情報など機微情報は含まれていないという。

【対策】→ウィルス対策ソフトの更新を忘れずに。

The page number "2" is displayed in the bottom right corner of the content area. The footer includes a navigation bar with "表示SIZE 100%", "Page:【 2 / 4 】", "最初から", "<< 前のページ", and "次のページ >>". The breadcrumb trail is repeated: 【A株式会社】 ログイン:アーチー郎 > 運用チェックメニュー > インシデントレポート. A large blue button labeled "ログアウト" (Logout) is located at the bottom center.

運用チェック対象者の使用デバイスで利用できる機能

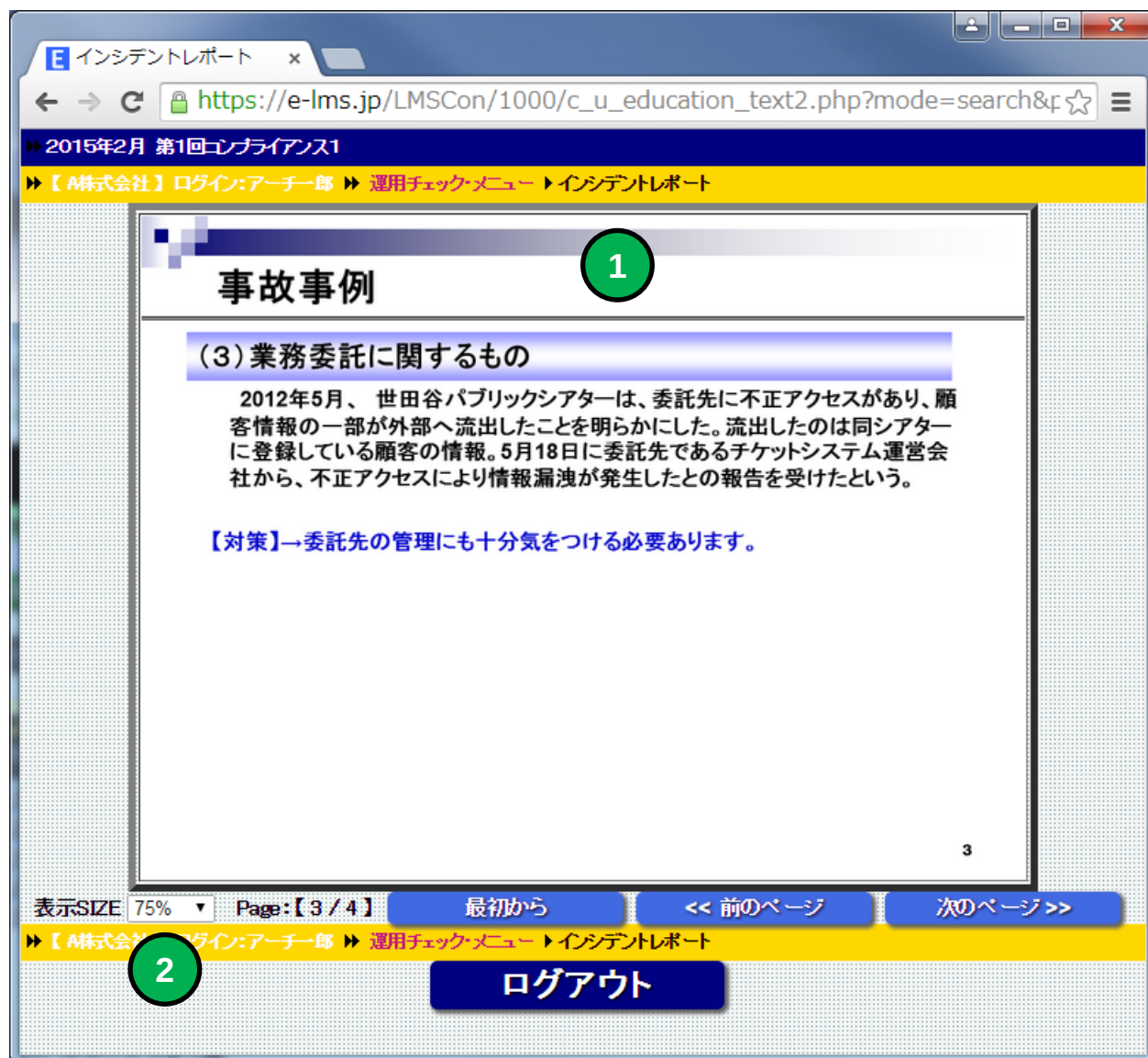
機能	PC	スマホ	携帯
インシデントレポート	○	○	○
チェックリスト	○	○	○
理由・意見	○	○	○

運用チェック対象者の使用デバイスで利用できる教育テキストのファイル形式

教育テキストファイル形式	PC	スマホ	携帯
画像 ※	○	○	×
HTML ※	○	○	○

※ 画像(GIF,JPG,PNG形式)

※ YouTube 等の動画はHTMLにインラインフレームとして埋め込んで使用することができます。



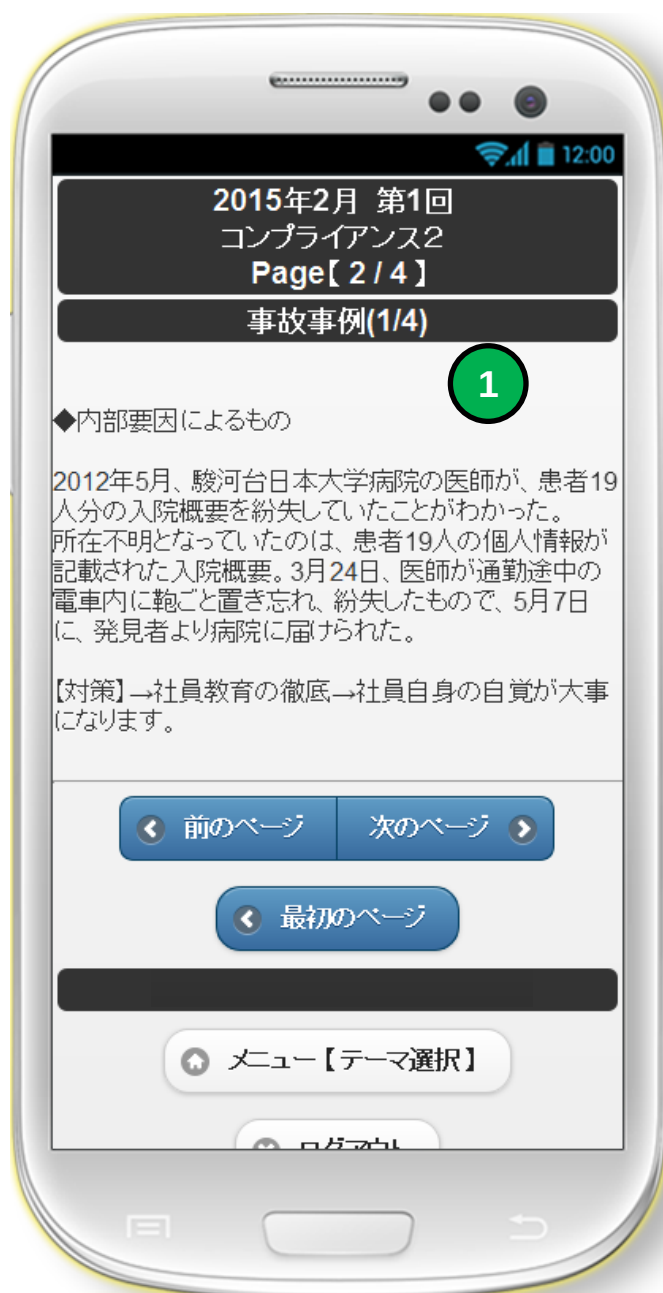
1 PC インシデントレポートで「画像」ページサイズ「A 4 横」を選択した例。

2 PC インシデントレポート画面表示サイズ「75%」を選択した例。



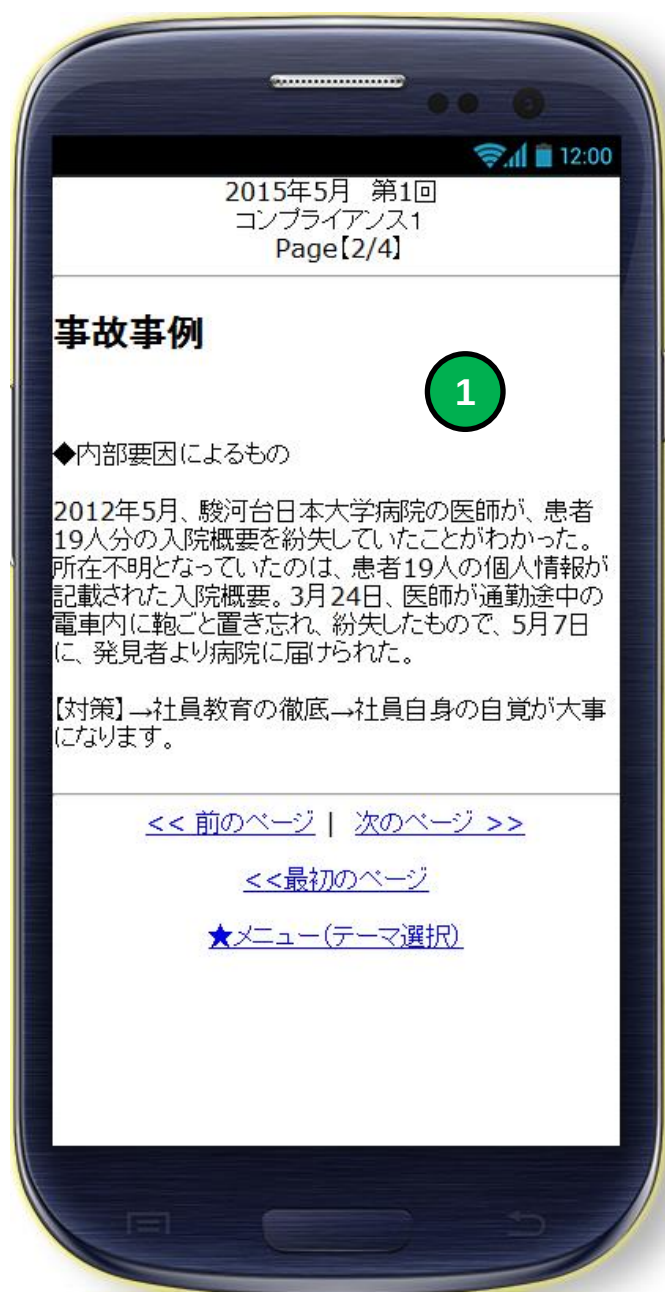
1

スマホインシデントレポート「画像」を選択した例。



1

スマホインシデントレポート「HTML」を選択した例。



1

携帯インシデントレポート「HTML」を選択した例。

1

2

チェックリスト

2015年 第1回コンプライアンス1

▶▶【A株式会社】ログイン:山田 1時 ▶▶ 運用チェックメニュー(テーマ選択) ▶▶ 運用チェックメニュー ▶▶ チェックリスト

- 離席および退社時は机の上に重要な情報を放置しない
 - ☒ 【出来ている】
 - ☐ 【出来ていない】
 - ☐ 【該当しません】
- 重要な情報は鍵付きキャビネットに保管している
 - ☒ 【出来ている】
 - ☐ 【出来ていない】
 - ☐ 【該当しません】
- 重要な情報が記載された紙媒体を廃棄する時はシュレッダーを使用している
 - ☒ 【出来ている】
 - ☐ 【出来ていない】
 - ☐ 【該当しません】
- 最終退社時には社内点検リストに沿ってチェックを行う
 - ☒ 【出来ている】
 - ☐ 【出来ていない】
 - ☐ 【該当しません】
- メールを送る前には送信先アドレスを再確認している
 - ☒ 【出来ている】
 - ☐ 【出来ていない】
 - ☐ 【該当しません】
- 情報を取得する場合、違法な手段で取得していない
 - ☒ 【出来ている】
 - ☐ 【出来ていない】
 - ☐ 【該当しません】
- 情報は利用目的に沿った取り扱いをしており、目的外利用していない
 - ☒ 【出来ている】
 - ☐ 【出来ていない】
 - ☐ 【該当しません】
- 会社や業務のことを第三者の人に話していない
 - ☒ 【出来ている】
 - ☐ 【出来ていない】
 - ☐ 【該当しません】
- 公共の場で会社の業務内容の話をしない
 - ☒ 【出来ている】
 - ☐ 【出来ていない】
 - ☐ 【該当しません】
- 会社や業務のことをSNSやブログ、ツイッターに書き込まない
 - ☒ 【出来ている】
 - ☐ 【出来ていない】
 - ☐ 【該当しません】

1 運用チェック・テーマ設定
・チェックリスト項目数 10問

2 回答形式は × 【出来ていない】 ○ 【出来ている】 △ 【該当しません】 選択式。

PCチェックリスト実施画面 例

1

理由・意見記述欄

チェックリスト実施結果印刷画面 例

【チェックリスト】 - Google Chrome

https://e-lms.jp/LMSCon/1000/test_print01155.php?mode=1&PAT_CODE=000

チェックリスト 2015年2月 第1回
テーマ:コンプライアンス1

○ 出来ている × 出来ていない △該当しない

氏名 アーチャー 郎
実施日 2015-02-24

No	チェック項目	回答
1	離席および退社時は机の上に重要な情報を放置しないで鍵付きの引出しに保管する	○
2	重要な情報は鍵付きキャビネットに保管している	○
3	重要な情報が記載された書類を廃棄する時はシュレッダーを使用している	○
4	最終退出時には社内点検リストに沿ってチェックを行う	△
5	メールを送る前には送信先アドレスを再確認している	×
6	情報を取得する場合、違法な手段で取得はしていない	○
7	情報は利用目的に沿った取り扱いをしており、目的外利用はしていない	○
8	会社や業務の内容を第三者に話していない	○
9	公共の場所で会社の業務内容の話をしない	×
10	会社や業務のことをSNSやブログ、ツイッターに書き込まない	○

印刷 閉じる

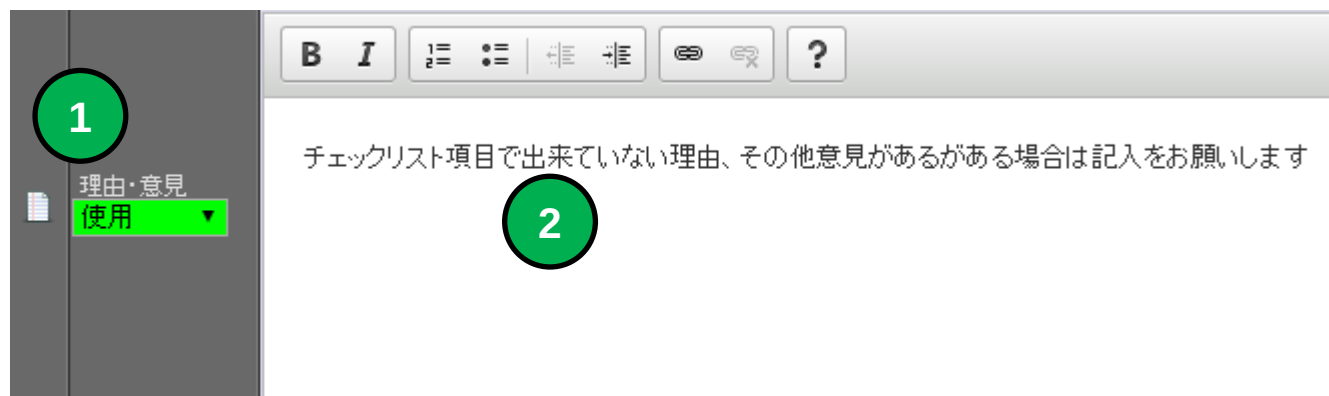
1

1

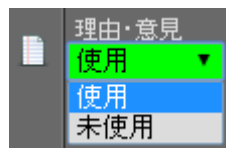
「印刷」ボタンをクリックするとチェックリスト実施結果を印刷することができます。

運用チェック・テーマ設定

テーマで「理由・意見」能を使用するか指定します。



1 「理由・意見」を使用するか選択してください。



2 「理由・意見」のテーマを指定してください。



チェックリスト項目で出来ていない理由、その他意見があるがある場合は記入をお願いします

理由・意見

>> 2015年4月 第3回コンプライアンス3

>> 【A株式会社】ログイン:山田 一郎 >> 運用チェックメニュー(テーマ選択) >> 運用チェックメニュー >> 理由・意見

理由・意見

チェックリスト項目で出来ていない理由、その他意見がある場合は記入をお願いします。
理由も意見も無い場合はそのまま「理由・意見を登録」ボタンを押してください。

B I [List Icons] [Link/Unlink Icons] ?

理由・意見を登録

>> 【A株式会社】ログイン:山田 一郎 >> 運用チェックメニュー(テーマ選択) >> 運用チェックメニュー >> 理由・意見

ログアウト

1

「運用チェック・テーマ設定」で指定したレポートのテーマを表示します。

運用チェック・テーマ設定

テーマの資材準備状況を指定します。

1	準備状況	作成完了	インシデントレポート編集(画像・HTML)	3
	準備完了	作成完了	チェックリスト項目編集	
	登録完了	対象者登録		
5	運用設定	対象者利用期限	無し	4
	実施中			

1 コンテンツの準備状況を選択してください。

準備状況
準備完了
準備中
準備完了

2 インシデントレポート編集(画像・HTML)の準備状況を選択してください。

作成完了	インシデントレポート編集(画像・HTML)
未使用	チェックリスト項目編集
準備中	対象者登録
作成完了	

3 チェックリストの準備状況を選択してください。

作成完了	チェックリスト項目編集
未使用	対象者登録
準備中	
作成完了	無し

4 対象者登録 の準備状況を選択してください。

登録完了	対象者登録
準備中	
登録完了	無し

5 受講者登録 の準備状況を選択してください。

運用設定
実施中
準備中
実施中
停止中
実施終了

運用チェック・テーマ設定

	準備状況 	作成完了 	インシデントレポート編集(画像・HTML)
	準備完了 	作成完了 	チェックリスト項目編集
	登録完了 	対象者登録	
	運用設定 	対象者利用期限 無し	
	実施中 		

1

運用チェック対象者の利用期限を選択してください。

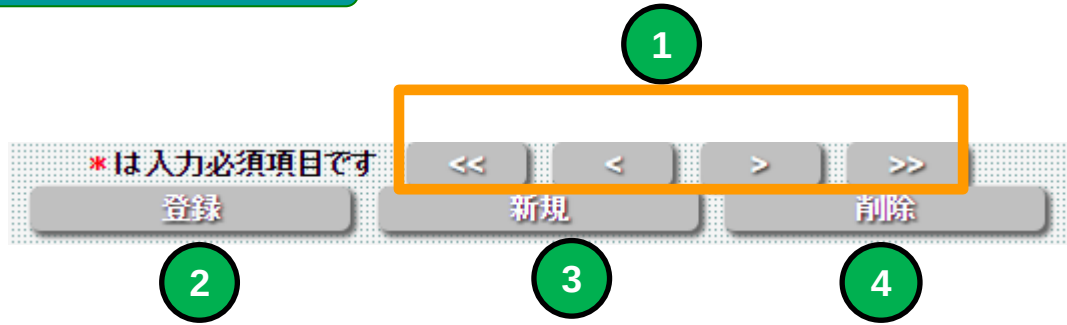
- ・無し（運用終了日過ぎてもチェック対象者はLOG IN可能）
- ・運用終了日まで

コース受講者利用期限	無し 
	無し
2014-05-21	運用終了日まで
2014-05-21	

運用チェック・テーマ設定（テーマ一覧）

運用状況	準備状況	対象者 登録状況	インシデント レポート	チェックリスト	理由・意見	登録日
実施中	準備完了	登録完了	✓	✓	✓	2015-02-12
準備中	準備中	準備中	✓	✗	✗	2015-02-24
準備中	準備中	準備中	✓	✓	✗	2015-02-24

資材の準備状況、運用チェック・テーマでの使用機能を一覧で表示します。
 グリーンのアイコンは使用機能、赤のアイコンは未使用機能



1

「<<」ボタンで最初、「<」ボタンで一つ前、「>」ボタンで次、「>>」ボタンで最後のページに移動します。

2

「登録」ボタンをクリックすると指定した運用チェック・テーマ設定情報を保存します。

3

「新規」ボタンをクリックすると画面をクリアして新規に運用チェック・テーマ設定を追加できます。

4

「削除」ボタンをクリックすると運用チェック・テーマ設定情報を削除します。

運用チェック・メニュー (テーマ選択)

ARCH

▶▶ 【A株式会社】ログイン:アーチャー部 ▶▶ 運用チェック・メニュー(テーマ選択)

★ 実施可能テーマ 1

	テーマ名	年	月	回	実施開始日	実施終了日	運用状況	利用制限	状況	告知日	お知らせ
1	コンプライアンス1	2015	2	1	2015/2/12	2015/2/17	運用終了	利用可	修了		

2 実施可能テーマ【1】件 Page【1 / 1】表示 10 行

▶▶ 【A株式会社】ログイン:アーチャー部 ▶▶ 運用チェック・メニュー(テーマ選択)

ログアウト

1

「運用チェック・テーマ設定」対象者利用期限で「運用終了日まで」を選択すると運用終了日を過ぎるとテーマが「運用終了」となり運用チェック対象者はテーマを利用できません。

「運用チェック・テーマ設定」対象者利用期限で「無し」を選択すると運用終了日を過ぎても運用チェック対象者はテーマを利用できます。

2

テーマが「運用終了」の場合テーマ名よりテーマを選択することはできません。